

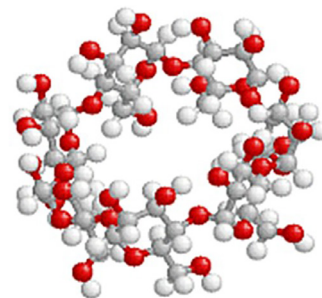


全ての人々に対する財政リスクからの保護、質の高い基礎的な保健サービスへのアクセス及び安全で効果的かつ質が高く安価な必須医薬品とワクチンへのアクセスを含む、ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ (UHC) を達成する。

骨粗鬆症や歯周病で減少した骨の治療薬の もとななる基礎研究

骨および軟骨組織を破壊する歯周疾患、骨粗鬆症、変形性関節症、関節リウマチ、悪性腫瘍の骨転移など、高齢化が進む日本では、骨や軟骨の疾患が増加しています。骨粗鬆症が進行すれば、患者さんのQOL低下だけでなく、命を落とす危険性もあります。骨粗鬆症や歯周病で骨が減少した患者さんのための治療薬のもとななる物質について分子レベルでの基礎研究をおこなっています。骨粗鬆症の新規治療薬が完成すれば、質が高く安価な必須医薬品の開発につながる可能性があります。

骨結合能を持った環状オリゴ糖は
骨粗鬆症治療薬になり得る可能性がある



message

大学の教育者としては、学生を指導することで SDGs の普及を進めていければと思います。